

HP DesignJet Z6drおよびZ9⁺dr 44インチ PostScriptプリンタ 垂直トリマー ユーザーガイド



はじめに

HPは大判印刷業界において初めて、内蔵型垂直トリマーをHP DesignJet Z6drおよびZ9⁺drプリンタに組み込みました。印刷方法を刷新するこの新しい製品は、印刷とトリミングを1台で同時に行うことができるため、印刷手順を大幅に簡素化します。

この文書では、垂直トリマーに関するすべての必要な情報と使用方法に加えて、考えられる問題を解決するための基本的なトラブルシューティング手順について説明します。

この文書は、次のプリンタ モデルを対象にしています。

- 垂直トリマーを搭載したHP DesignJet Z6dr 44インチPostScriptプリンタ
- 垂直トリマーを搭載したHP DesignJet Z9⁺dr 44インチPostScriptプリンタ

要約

1. 利用できる印刷ソリューションでの垂直トリマーの有効化/無効化方法
 - 1.1. USB
 - 1.2. HP Click
 - 1.3. ドライバ (V3およびV4)
 - 1.4. HP認定RIP
2. 垂直トリマーのマージンと廃棄紙
 - 2.1. マージン
 - 2.2. 廃棄紙の管理
3. 垂直トリマーがサポートされない状況
4. 基本的なトラブルシューティングに関するアドバイス
5. 垂直トリマーのキャリブレーション

1. 利用できる印刷ソリューションでの垂直トリマーの有効化/無効化方法

垂直トリマーは、デフォルトでプリンタのフロントパネルから有効化/無効化できます。そのためには、以下の手順に従います。

- a) フロントパネルで、**設定アイコン**  を選択します。
- b) **[デフォルトの印刷設定]**→**[カッター]**の順に選択します。
- c) **[垂直トリマー]**を有効化/無効化します。



 **メモ**：水平カッターが無効になっている場合、垂直トリマーも自動的に無効になります。垂直トリマーは水平カッターなしでは機能できません。

垂直トリマーは、内蔵Webサーバからも有効化/無効化できます。そのためには、以下の手順に従います。

- a) コンピューターでWebブラウザを開き、ブラウザのアドレスバーにプリンタのIPアドレスを入力します。

 **メモ**：IPアドレスを入力すると、お使いのブラウザがセキュリティ警告を表示する場合があります。正しいアドレスを入力している場合は、警告を無視して問題ありません。そのまま内蔵Webサーバにアクセスできます。

- b) **[設定]**タブを開きます。
- c) 下にスクロールして**[出力オプション]**メニューを選択します。
- d) 垂直トリマーを有効化または無効化します。

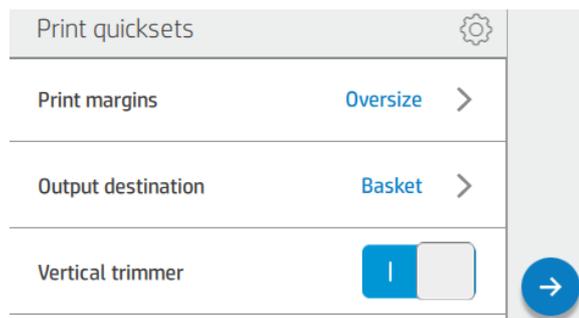
1.1 USBデバイスからの印刷

USBデバイス（フロントパネルの隣のUSBポートを使用）から印刷する場合は、**[印刷]**メニューで目的のジョブ設定を指定することができます。

- a) プリンタのフロントパネルで、**[印刷]**を選択します。



- b) サポートされているファイル形式（TIFF、JPEG、HP-GL/2、RTL、PDF、またはPostScript）の印刷するイメージが保存されたUSBデバイスを挿入します。
- c) 印刷するイメージを選択します。
- d) 設定の一覧で、このジョブ用に垂直トリマーを有効化または無効化することができます。



1.2 HP Click

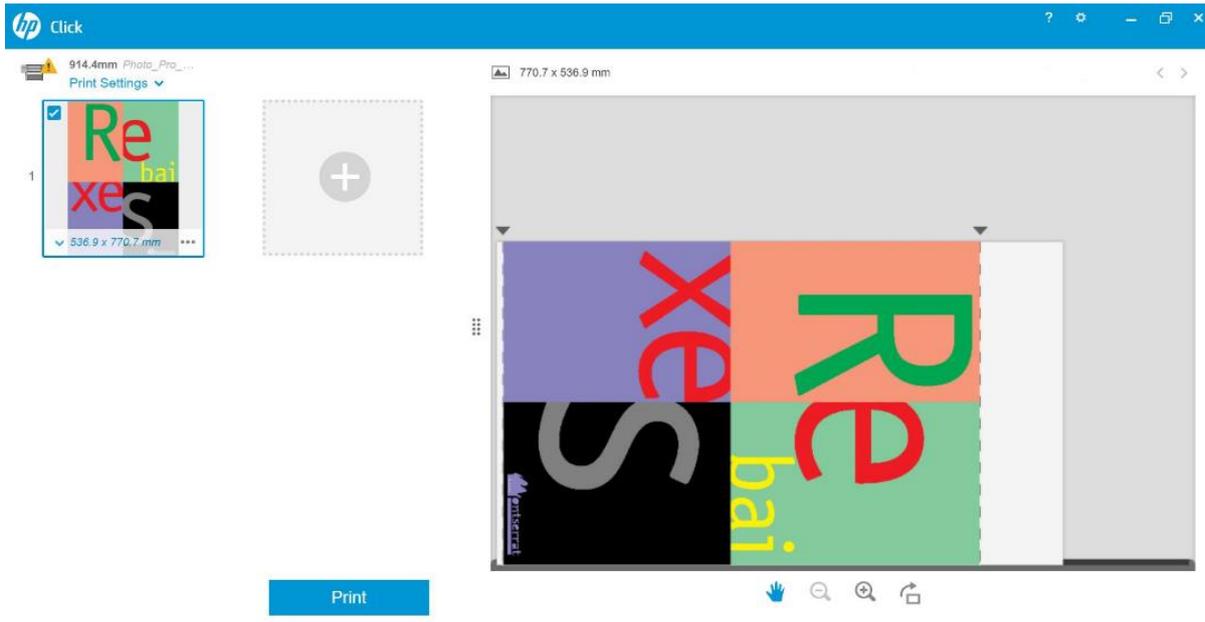
[HP Click] は、最もシンプルで簡単な印刷パスです。

2020年4月から使用できるようになるバージョン3.2以降では、アプリケーション内で直接垂直トリマーを有効化/無効化できます。

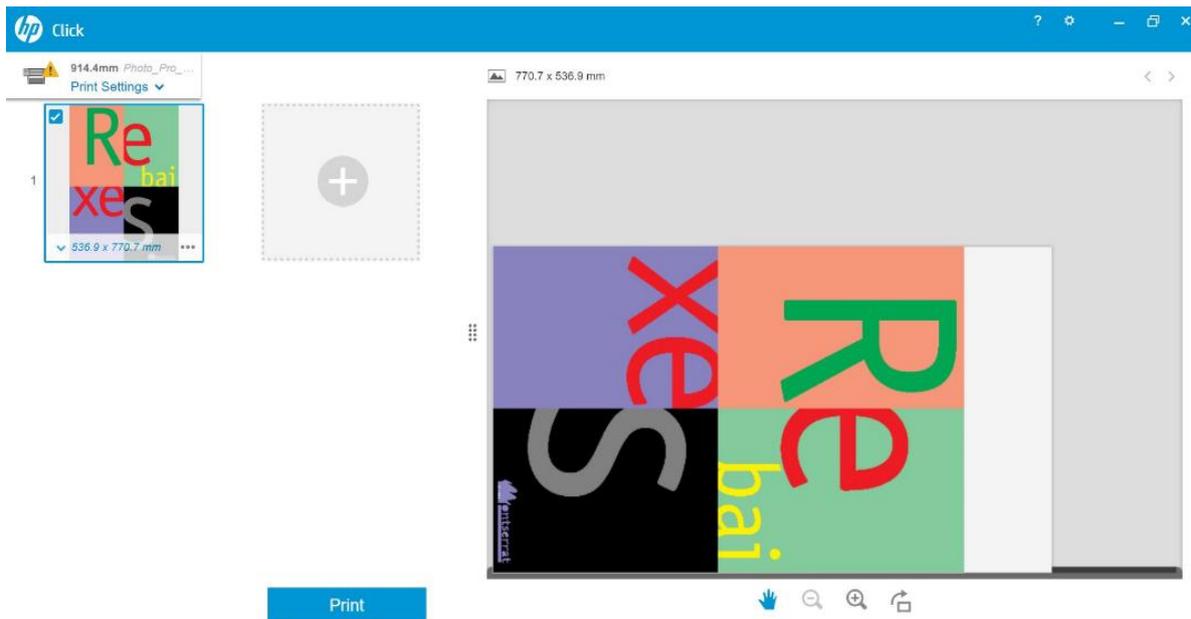
以前のバージョンには、このオプションがなく、プリンタのフロントパネルに設定されている垂直トリマー設定に従ってジョブが印刷されます。

垂直トリマーを有効にすると、[HP Click]のプレビューに、垂直トリマーによってカットされる位置を示す切り取り線が表示されます。

メモ： 上述の切り取り線を**[カッティングライン]**オプションと混同しないでください。**[カッティングライン]**オプションが有効になっている場合、手動カット用のガイドラインが印刷されますが、垂直トリマーがカットする場所にはこれらの線が示されません。垂直トリマーと**[カッティングライン]**設定は相容れないものです。



垂直トリマーが無効の場合、プレビューには、垂直の切り取り線が表示されません。



1.3 ドライバ

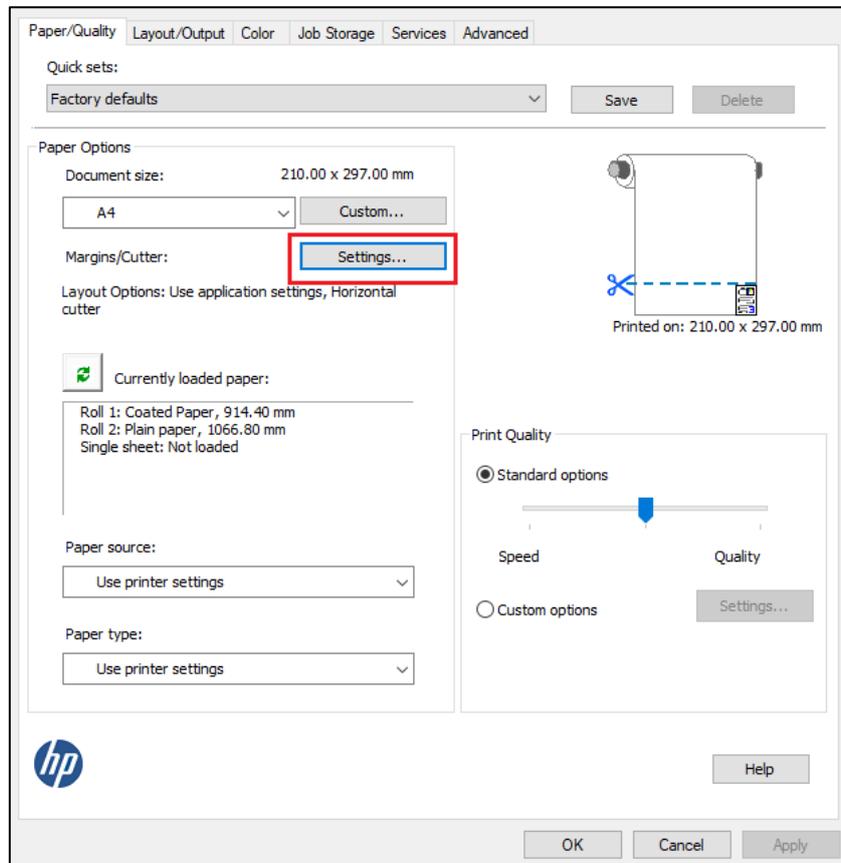
プリンタのフロントパネルで設定した内容とは無関係に、HPドライバからの各ジョブに対して垂直トリマーを有効化または無効化できます。

プリンタに使用可能なドライバは、次のとおりです。

- V3ドライバ（Windows 7）：PostScriptおよびPCL3
- V4ドライバ（Windows 8、10）：PDFおよびPCL3

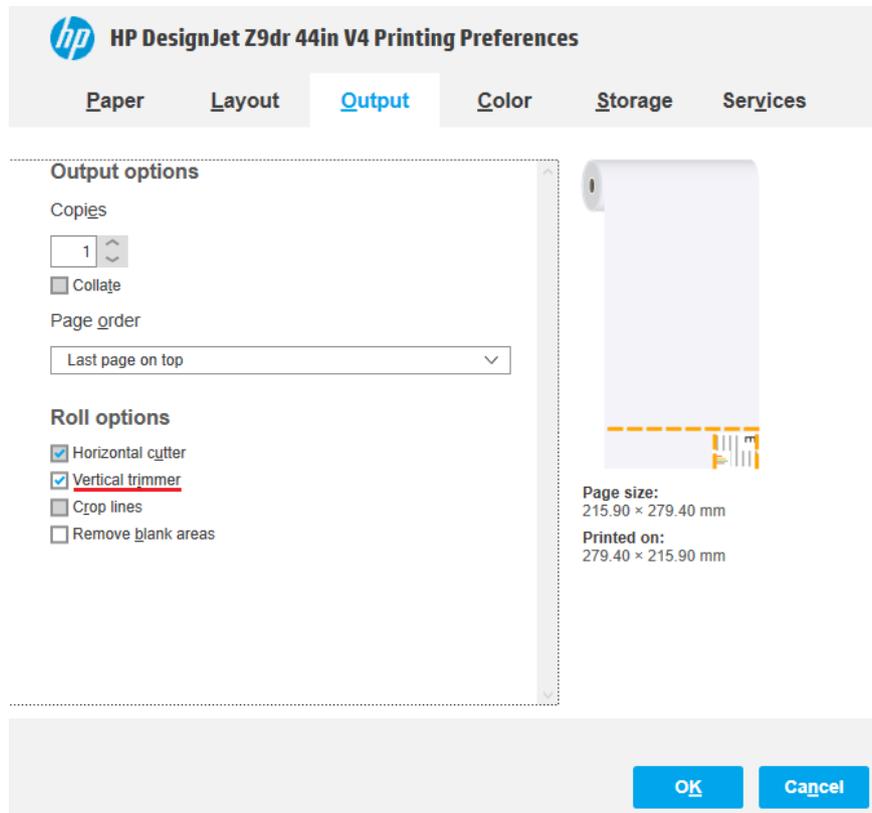
V3ドライバから垂直トリマーを有効化するには、**[レイアウトおよびカッターのオプション]**にある垂直トリマー オプションのチェックボックスにチェックを入れます。

[用紙/品質]→[設定...]→[垂直トリマー]



V4ドライバから垂直トリマーを有効化するには、[出力]タブの[ロール紙オプション]の下にある[垂直トリマー]オプションにチェックを入れます。

[出力]→[ロール紙オプション]→[垂直トリマー]



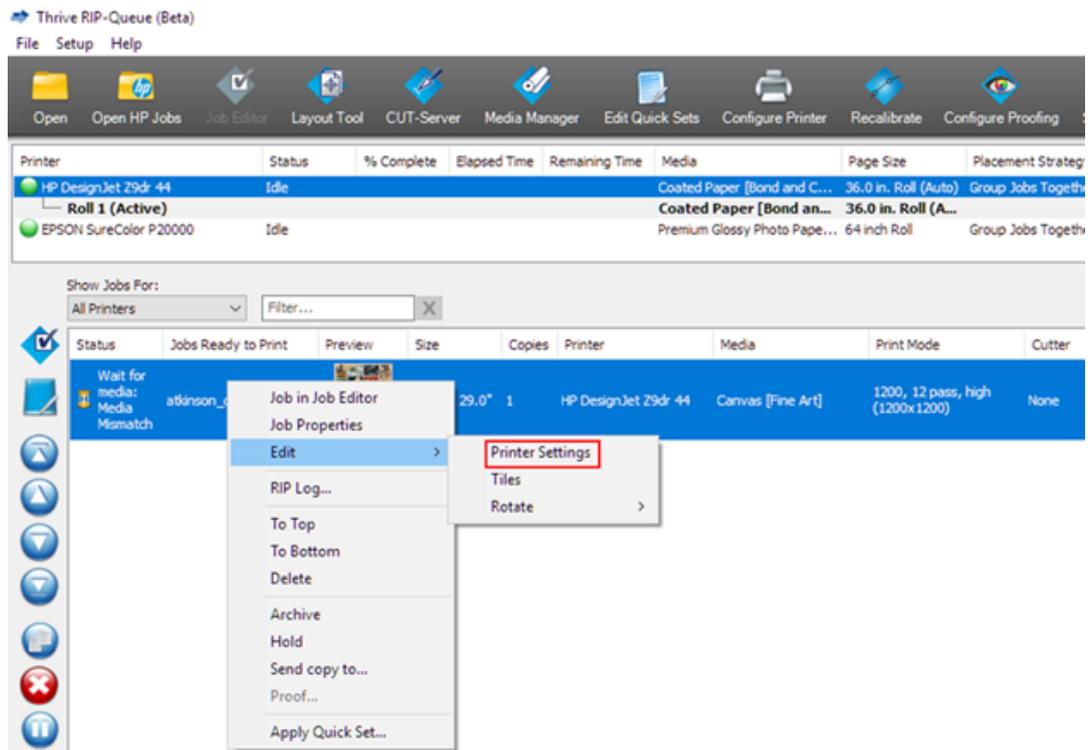
 **メモ** : 垂直トリマーがオンの場合は、[切り取り線]オプションがグレー表示になります。これは正常な動作です。垂直トリマーを使用する場合、切り取り線は必要ありません。

1.4 HP認定RIP

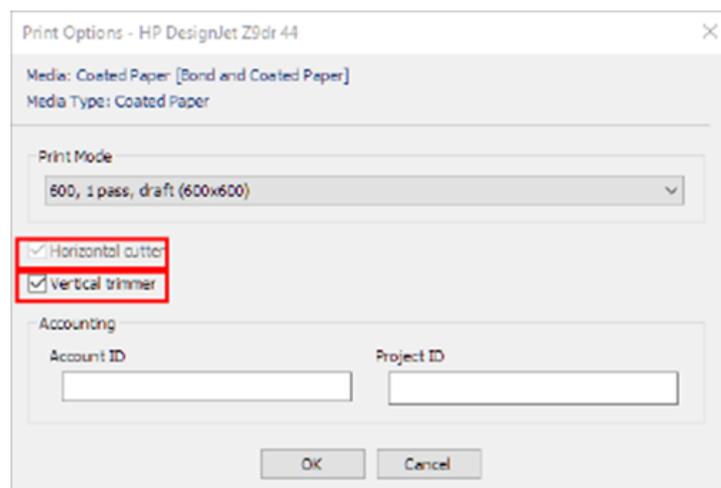
ONYX

垂直トリマーを有効化するには、以下の操作を行います。

- a) 目的のジョブを右クリックして、**[編集]→[プリンタ設定]**の順に選択します。



- b) **[水平カッター]**と**[垂直トリマー]**にチェックを入れます（水平カッターはグレー表示されており、垂直トリマーを有効化すると有効になります）。

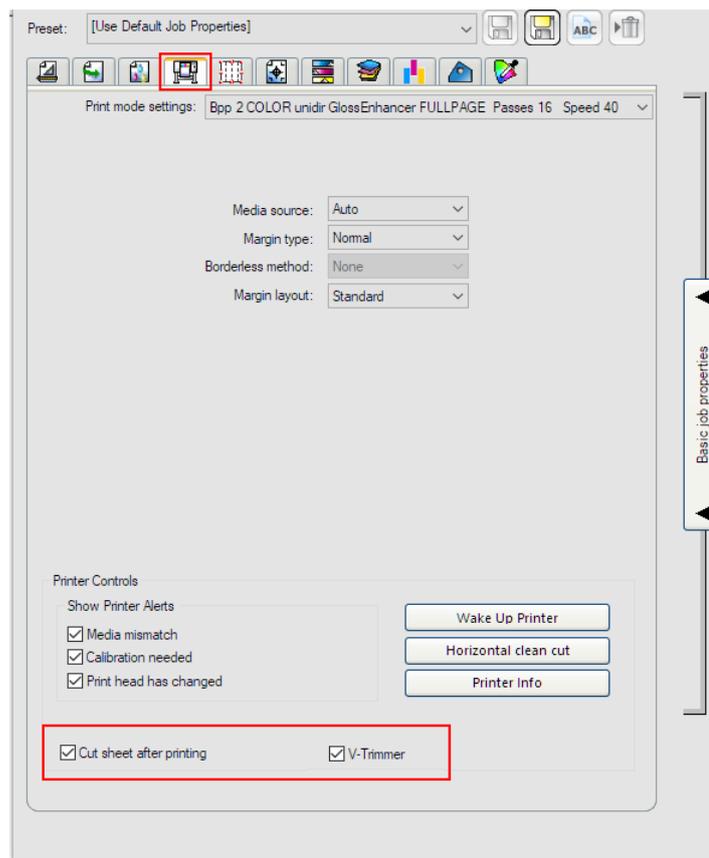
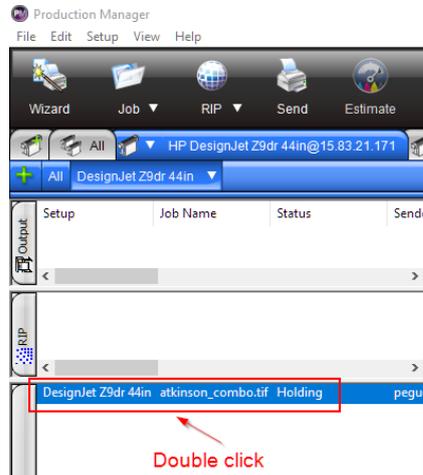


メモ： 垂直トリマーを有効にするには、対応した用紙を使用する必要があります。垂直トリマーに対応していない用紙を選択すると、垂直トリマーを選択するオプションが表示されません。

SAI

垂直トリマーを有効化するには、以下の操作を行います。

- a) ジョブ名をダブルクリックし、[印刷後に用紙をカット]および[垂直トリマー]チェックボックスにチェックを入れます。



 **メモ:** 垂直トリマーを有効にするには、対応した用紙を使用する必要があります。垂直トリマーに対応していない用紙を選択すると、垂直トリマーを選択するオプションが表示されません。

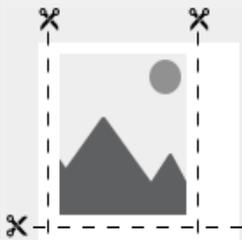
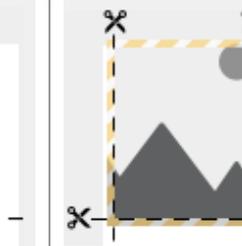
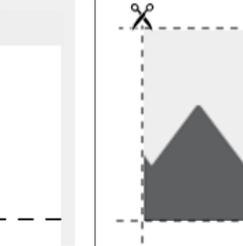
2. 垂直トリマーのマージンと廃棄紙

2.1 マージン

各種の印刷パスの[マージン]オプションを変更するには、以下の操作を行います。

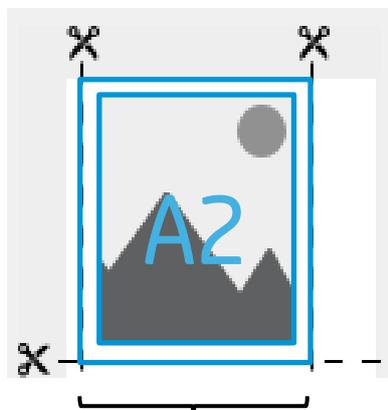
- プリンタのフロントパネルから：[設定]→[デフォルトの印刷設定]→[マージン]
- [HP Click]から：[印刷設定]→[レイアウト]
- V3ドライバから：[用紙/品質]タブ→[用紙オプション]→[マージン/カッター]→[設定...]
- V4ドライバから：[レイアウト]タブ→[レイアウトモード]→[マージンを含める]/[フチ無し]

このセクションでは、各種のマージンの詳細について説明し、水平カッターと垂直トリマーによりカットされる位置をグラフィック表示しています。

レイアウト	オーバーサイズ	内容をマージンでクリップ	フチ無し - スケールアップ	フチ無し - スケールを維持する
マージン	5 mm	5 mm	なし	なし
				

オーバーサイズ：この設定では、イメージの元のサイズに5 mmのマージンを追加します。この設定は、元のファイルのスケールを維持し、印刷ジョブが部分的にクリップされることを防止します。

たとえば、ジョブの元のサイズがA2で、このオプションを選択した場合、出力サイズは全4サイドでA2+5 mmになります。したがって、スケールが影響を受けません。



ジョブの合計サイズ：

594 mm + 5 mm (上部マージン) + 5 mm (下部マージン) = 604 mm

23.39インチ + 0.2インチ (上部マージン) + 0.2インチ (下部マージン) = 23.79インチ

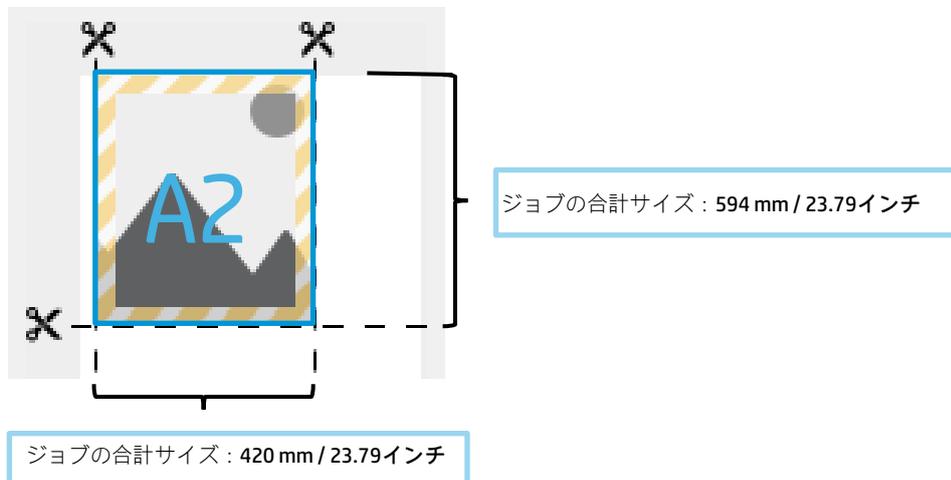
ジョブの合計サイズ：

420 mm + 5 mm (左マージン) + 5 mm (右マージン) = 430 mm

16.53インチ + 0.2インチ (左マージン) + 0.2インチ (右マージン) = 23.79インチ

内容をマージンでクリップ：このオプションでは、プロットのサイズは変更されませんが、イメージに5 mm (0.19インチ)のマージンが適用されます。イメージの一部が両端から5 mm未満にある場合は、その部分がクリップされます。

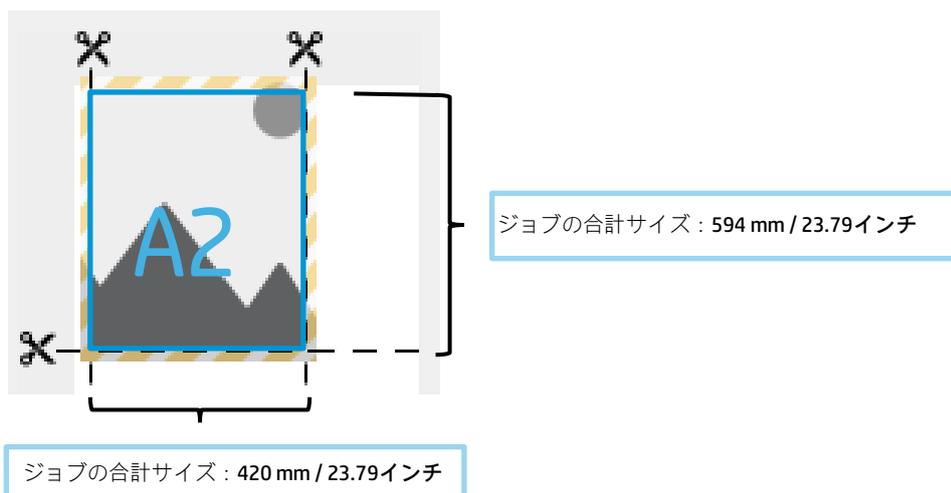
以下のA2サイズのジョブの例を参考にしてください。



フチ無し - スケールアップ：最終的な印刷ジョブが用紙全体をカバーし、最終印刷に空白がないことを確認するために、4つの各サイドにイメージを3 mm (0.12インチ) 拡大します。その後、各サイド3 mmを、垂直トリマーと水平カッターでカットします。

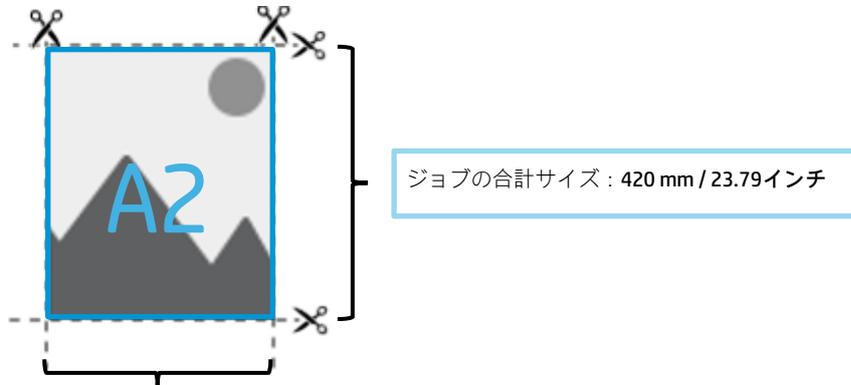
最終出力のサイズは、印刷パスで選択されている元のサイズです。イメージのスケールが拡大されます。

以下のA2サイズのジョブの例を参考にしてください。



フチ無し - スケールを維持する : このフチ無し方法では、元のスケールを維持したままジョブを印刷して、出力サイズを保ちます。さらに、イメージの部分的なクリッピングを回避して、すべての内容を印刷します。

以下のA2サイズのジョブの例を参考にしてください。



ジョブの合計サイズ : 420 mm / 23.79インチ

メモ : スケールを維持するフチ無し方法は、将来のドライババージョン（2019年11月のV4および2020年6月のV3）で利用できるようになります。

現在は、ファームウェアバージョンJGR_06_19_41.2以降で、プリンタのフロントパネルから選択できます。**[設定]→[デフォルトの印刷設定]→[マージン]**

以下の表には、さまざまなマージン オプションがジョブのスケール、内容、印刷サイズ、および精度に与える影響に関する概要を示しています。

	オーバーサイズ	内容をマージンでクリップ	フチ無しスケールアップ	フチ無し - スケールを維持する
スケールの維持	✓	✓	✗ 元のサイズを、Xで3 mm (0.12 インチ)、Yで3 mm (0.12 インチ) 拡大します	✓
内容の維持	✓	✗ 全4サイドで元の内容の端から5 mm (0.19 インチ) を空白にします	✗ 内容が拡大されるため、全4サイドで端から3 mm (0.12 インチ) をトリミングします	✓
用紙サイズの維持	✗ 全4サイドに5 mm (0.19 インチ) を追加します	✓	✓	✓
印刷とカットの精度	✓	✓	✓	端部分に白い縞が残る可能性が低くなります

2.2 廃棄紙の管理

垂直トリマーを有効にする場合の幅：高品質でカットを行うため、トリミングする紙片の最小幅は10 mmになっています。

メモ：ネスティングされたジョブの場合、垂直トリマーは用紙の両側をトリミングするのみで、横に並んだ印刷ジョブを分割することはありません。また、垂直トリマーを作動させるためには、ネスティングされたジョブの両端を、用紙の各端から10 mm以上内側に配置する必要があります。

メモ：廃棄紙片に垂直トリマー モジュールのゴムの跡が残る場合があります。これは問題ではなく、最終的な印刷物に影響を及ぼしません。

3. 垂直トリマーがサポートされない状況

垂直トリマーは、次の場合に無効になります。

- 文書の幅が200 mm未満の場合
- ジョブの幅がロール紙の幅から20 mm未満の場合
- 巻き取りリール（TUR）が取り付けられ、有効になっている場合
- プリンタに粘着性の素材とHP製以外の（一般的な）キャンバスが取り付けられている場合
- 用紙の重量がプリンタの仕様範囲外の場合（500 gr/m²より重いか、80 gr/m²より軽い場合）

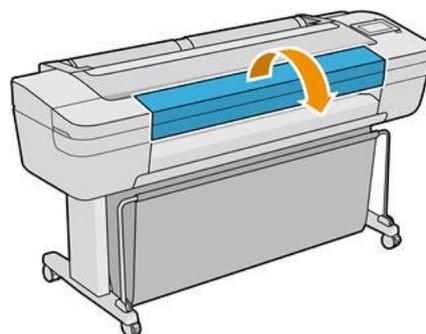
4. 基本的なトラブルシューティングに関するアドバイス

問題：垂直トリマーがカットしない

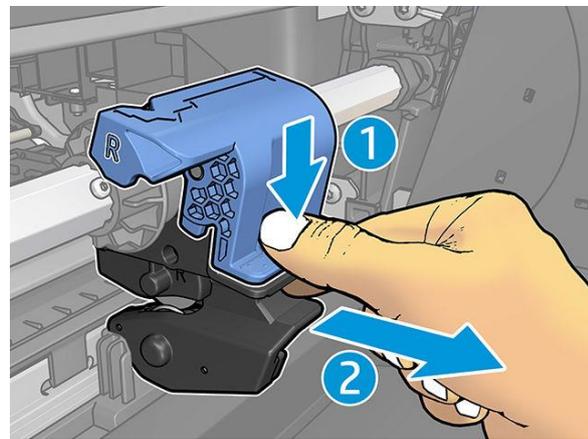
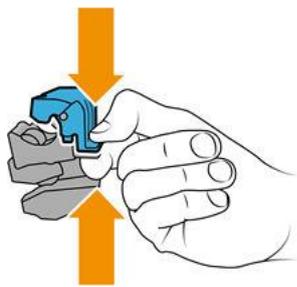
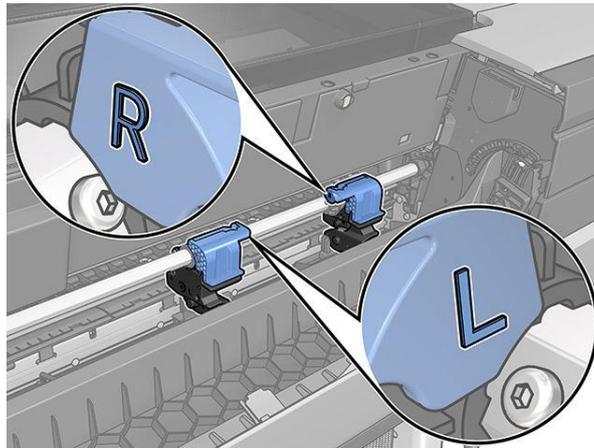
トラブルシューティング：

垂直トリマーがオンになっているにも関わらずカットできない場合は、以下の推奨方法を試してください。

1. フロントパネルでプリンタの電源をオフにします。
2. 紙詰まりがある場合は、垂直トリマーのウィンドウを開き、プラテンから用紙の切れ端を取り除きます。



3. 必要であればバーからモジュールを取り外し、汚れの有無を確認できます。モジュールを取り外すには、ラッチをつまんでスライドさせて取り外します。



4. 用紙の切れ端がブレード間に挟まって、紙詰まりが発生している場合があります。

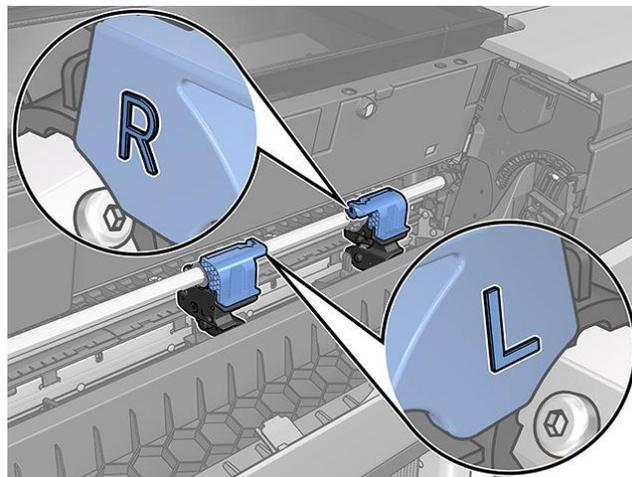
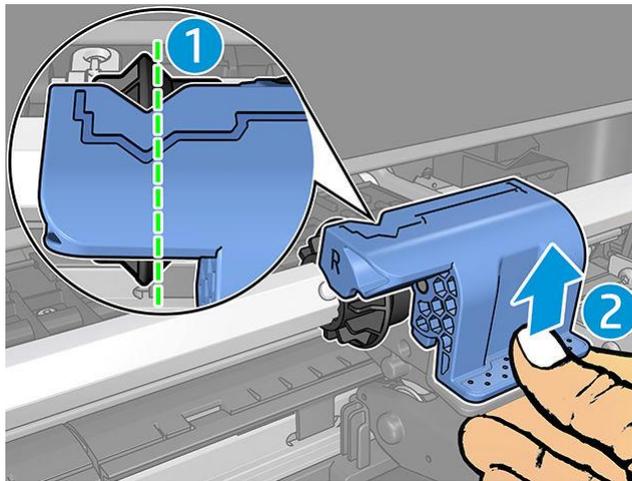
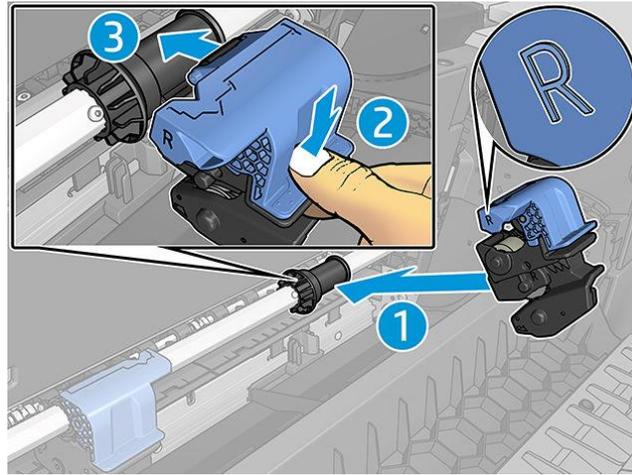


モジュールから埃や用紙の切れ端を取り除いてください。

5. モジュールを元の位置に戻すには、ラッチをつまんでカッター サポートに差し込みます。

 **メモ**：モジュールは特定の方向からしか差し込むことができません。

メモ：挿入式のブルーの部品は、特定の方向からのみ黒いプラスチック製サポート部に接続できます。



6. モジュールの位置が適切であることを確認してから、ウィンドウを閉じます。

7. プリンタの電源を入れます。

問題：モジュール内に紙片が詰まって、プリンタから垂れ下がることがあります。

トラブルシューティング：

1. 垂直トリマーのカバーを開き、モジュールを取り外します。
2. 切れ端を取り除きます。
3. モジュールを挿入し、垂直トリマーのカバーを閉じます。

 **メモ：**プリンタを損傷する可能性があるため、垂直トリマーのカバーを閉じたまま
で切れ端を取り除こうとしないでください。

問題：長いプロットでは、プロットの終端が出力プラテンに残っていると、紙詰まりや垂直トリマーの問題を引き起こす場合があります。



トラブルシューティング：インク濃度が高く長いプロットを4枚以上積み重ねないでください。長いプロットを印刷する場合は、印刷処理に注意し、プロットを正しく重ねてください。

問題：一部の紙片が給紙経路の左側に残って、水平カッターが誤作動することがあります。

トラブルシューティング：プリンタの電源をオフにした状態で、上部ウィンドウカバーを開き、紙片を頻繁に確認して給紙経路の左端から取り除きます。

問題：カットした紙片が正しく落下せず、垂直トリマーの溝に残って紙詰まりを引き起こすことがあります。

トラブルシューティング：サポートされている用紙を使用していることを確認し、溝から紙片を取り除きます。

問題：用紙の切れ端が出力プラテンに残る場合があります。

トラブルシューティング：サポートされている用紙を使用していることを確認し、プリンタの電源をオフにした状態でできるだけ頻繁に紙片を確認して出力プラテンから取り除きます。

問題：システムエラー0070-0002-0xxxまたはその他の垂直トリマー エラー

トラブルシューティング：プリンタに最新バージョンのファームウェアがインストールされていること、およびプリンタの垂直トリマーの経路に紙片が詰まっていないことを確認してください。問題が解決しない場合は、HPサポート担当者にご連絡ください。

問題：廃棄紙に垂直トリマーの跡が残る

トラブルシューティングは必要ありません。使用の初期段階では、切り取られた（破棄される）用紙に垂直トリマーの跡が小さく残ることがあります。

これは気になることがありますが、異常ではありません。

問題：垂直トリマーが正確にカットしない

トラブルシューティング：垂直トリマーが用紙の右側と左側の端を正確にカットできない場合は、カッターのキャリブレーションをしなければならない可能性があります。

5. 垂直トリマーのキャリブレーション

垂直トリマー モジュールの状態を確認するには、フロントパネルから  をタップし、**[出力オプション]**をタップしてから、垂直トリマーカードをクリックします。カッターとモジュールのグローバルステータスが表示されます。ステータスが**[キャリブレーション保留中]**になっている場合、カッターの再キャリブレーションが推奨されます。

自動キャリブレーション：

1. フロントパネルから  をタップし、**[出力オプション]**をタップしてから、垂直トリマーカードをクリックします。次に  をタップし、**[自動的にキャリブレーションを実行]**をタップします。
2. プリンタが自動的に垂直トリマー モジュールのキャリブレーションを再実行し、用紙を数回に渡ってカットします。フロントパネルの指示に従います。プリンタからプラテンより用紙を取り外すよう指示される場合があります。

 **警告：** 印刷物およびカットエリアに手を入れないでください。

手動キャリブレーション：

モジュールのキャリブレーションを微調整する場合は、左右のモジュールを手動でキャリブレーションすることができます。

1. フロントパネルから  をタップし、**[出力オプション]**をタップしてから、垂直トリマーカードをクリックします。次に  をタップし、**[トリマー モジュールを手動で調整]**をタップします。
2. ボタンを使って左右のモジュールを移動させます。

3. キャリブレーションによって満足できる結果が得られた場合は、 をタップしてホームページに戻り、ジョブを再度印刷します。

手動のキャリブレーションで満足できない場合は、ウィンドウ上部の  をタップしてから**[値を戻す]**をタップします。

デフォルトのキャリブレーション設定に戻すと、手動キャリブレーションで行ったすべての補正が0に設定されます。

さらにサポートが必要な場合、HPサポート担当者にご連絡ください。

バージョン2 (2019年11月) - LFPカスタマー保証